

佐藤参議院議員との意見交換会

日時 令和 7 年 2 月 17 日（月） 昼食 12：05～12：20 意見交換会 12：20～13：05

場所 グランドアーク半蔵門 3 階 トパーズ

出席

佐藤信秋参議院議員 富山秘書

建コン協 中村会長 大本副会長 多田副会長

連盟 本 部 村田会長 松村幹事長 森会計責任者 大島本部顧問 長谷川本部顧問
松原会計責任者職務代行 和作本部幹事 欠席：高野本部顧問

支部長 早野(北海道) 松永(関東) 青木(北陸) 青柳(中部) 竹内(近畿)
來山代理(中国) 天羽(四国) 田中(九州) 欠席：菅原(東北)

監査役 佐藤 欠席：中川

前任 松橋前北海道支部長 遠藤前東北支部長 以上 建コン協 3 名 連盟 19 名

意見交換会要旨

村田 コンサルティングエンジニア連盟会長挨拶 国会開会中のご多忙の中をご出席賜りありがとうございます。これまで 3 期 18 年間にわたり、品確法の改正、国土強靱化の実行、技術者単価の継続的な 13 年連続のアップ、また新 3K、新 4K の対応など、当業界のためにいろいろご支援を頂き本当にありがとうございます。今日は連盟各支部から直接先生に意見を述べるができる貴重な時間でございます。短い時間ではございますが、ご指導賜りたくよろしくお願い致します。

中村 建コン協会会長挨拶・要望 佐藤先生、本日は大変お忙しい中、国政報告並びにご講話とともに意見交換会にご出席賜り誠にありがとうございます。また、日頃より建設コンサルタンツ協会の活動に対しましてご理解とご支援を賜り重ねて御礼申し上げます。まずは、令和 6 年の補正予算の確保、大変ありがとうございました。更に今年の技術者単価の 13 年連続アップということで本当にありがとうございます。

一方で我々の業界の企業は、昨年賃金アップをしました。今年も賃金をアップします。従いまして引き続き技術者単価のアップとともに、また、もう一つの課題であります、低入札調査基準価格の上限値の大幅アップについてぜひよろしくお願い致します。ご承知のようにそれだけでは成長と分配の好循環は実現致しません。持続的経営が成り立たなくなるということで、是非事業量の拡大を引き続きお願いしたいと思います。

令和 7 年度の当初予算の確保とともに、先程お話頂きました現在政府与党で議論されております国土強靱化実施中期計画の期間、内容、規模の明確化をしっかりと、我々も強く要望していきたいと思います。協会としては生産性さらには技術力の一層の向上を図って事業量に基づく設計ストック、これの安定的な確保をしていく所存ですので引き続きよろしくお願いしたいと思います。本日は限られた時間ではございますが、よろしくお願い致します。

支部からの要望と佐藤先生からのご回答

※なお、佐藤先生への御礼については、ほぼ共通事項ですので割愛します。

松橋 前北海道支部長 長い間この会に出席させていただき今回が最後になりますので一つだけ述べさせていただきます。佐藤議員と見坂様もそうですが公人ですので、健康管理と事故を含めてお体を大切にしてお過ごしください。佐藤議員と見坂様もそうですが公人ですので、健康管理と事故を含めてお体を大切にしてお過ごしください。佐藤議員と見坂様もそうですが公人ですので、健康管理と事故を含めてお体を大切にしてお過ごしください。

早野 新北海道支部長 2 点要望します。1 つは 2 月 5 日の品確議連から国交省への要望書で 5 つの要望を行っていますが、これは建設コンサルタント業界にとりましても最も重要なテーマです。実現に向けて佐藤幹事長のご活躍を期待致します。2 つ目はコンサルタント業界の調査基準価格の設定範囲が令和 6 年度に 80%から 81%にアップしましたが低いので、更なるアップへご指導をお願いします。

遠藤 前東北支部長 いつも予算のことばかり言って申し訳ありませんが、東北は震災復興の後ピタッと予算が止まって非常に苦しい状況です。事業量が伸びないと賃金も上げられません。技術者単価だけアップしても経営状況は厳しいのでぜひ事業量のアップをお願いします。それと以前からお話して

おりますが、地方自治体へのメンテナンス費用を別枠で確保をお願いします。

松永 関東支部長 先生のお話を伺うと財務省との戦いといいますか、佐藤先生の財務省とのやりとりでのノウハウを次の職域代表の方にしっかりと引き継いで頂きたい、でないと技術者単価のアップはあり得ないと思いますのでお願いします。2 つ目は事業量の確保、先生のキーワードを活用させていただくと、「コストカット経済のコストカット業務委託はない」を是非お願いしたいと思います。

青木 北陸支部長 北陸は昨年元旦の能登半島大地震と 9 月の大雨で仕事量が増えたのですが、ご存じのように担い手が不足して、仕事はあるけどできないというジレンマがあります。建コン協支部が対応し 50 社ぐらいが入っていますが、測量、地質、コンサルタントの人が限られており、担い手確保の良い案がありましたらお願いします。この点が今一番懸念している所です。

青柳 中部支部長 昨今の物価高を考えると、やはり事業量を確保し増やして頂きたい。お話のありました中期計画が明確になってきますと補完できるのかなと思っています。そのためにも見坂候補予定者の当選が必須と思っており全力で応援致します。

竹内 近畿支部長 技術者単価のアップに見合う事業量がないとパイを食い合うことになります。単価の引き上げの効果が出るように事業量の確保をお願いします。それから建コン協近畿支部が昨年 12 月に社会資本整備の提言をしており自治体他に説明しておりますが、実現への側面支援をお願いします。

来山 中国支部長代理 引き続き技術者単価のアップ、事業量の確保をお願いします。合わせて担い手不足の解消に待遇改善、地位向上が必要です。初任給 30 万円以上の企業も出ているようですが、我々もそのくらい出したいと思いますが、「建設コンサルタント」の名前の世の中への PR をお願いします。

昨年テレビドラマで、橋梁の設計技術者を建築士や設計士と呼んでいて、これでは我々の仕事が世の中に伝わりません。我々も PR していきたいと思いますのでご指導をお願いします。

天羽 四国支部長 四国では先程のご講話の中で高知県の前知事の国土強靱化対応のお話がございましたが、地域の国土強靱化は正に四国のことであり、地方創生にもつながると思います。今度の実施中期計画にもそれが盛り込まれると伺いましたが、ぜひ強力な推進をお願いします。

田中 九州支部長 いつも低入札調査基準価格の話をしてしておりますが、今日も中村建コン協会長、北海道支部から同様の話がございました。信秋タイムズをみますと先生の 8 つの功績がありますが、一つの不満は 2 番目の公共事業の低入札調査基準価格が現在 91%なのに設計は 81%です。平成 19 年に無かった設計業務の基準価格ができたのは非常に有難いのですが、当初 76%くらいで工事と同じだったのがその後 5%ぐらいしか伸びていませんが、工事並みに 90%になるようお願いします。

佐藤委員会のご回答

技術者単価アップ 私が単価を上げろ、と言うまで誰も言わなかった。私が単価を上げろと言い続けてきて、令和 7 年の技術者単価は平成 24 年に比べ約 6 割アップした。皆さんも実態と合わない歩掛りがあれば具体的にデータを整理して国に意見を言うべきだ。

調査基準価格のアップ これまで 2、3 回上げた。元々建設業については、会計法施行令で上げることができるになっている。設計業務については「ダメと書いていないのだから上げるようにしろ」と平成 19 年に基準を作らせた。皆さんも「こんなに赤字なるんだよ」という具体例をあげて要求すべきだ。私は超勤を調べさせて年俸に入れるように財務省に要求してきた。「きちんとした理屈」と「押し」で財務省を説得できる。

近畿支部の提言の実現支援 提言を見せてもらえれば対応する。提言といういは、まず自分たちが力いっぱいやっているけどこうじゃないかと、その辺を主張できていればいい。

待遇改善、地位向上 IT 産業では 30 歳台で 1 千万円稼いでいるから来いと言う。結局は、給与を上げていかなければならない。待遇改善、地位向上には、休みがとれて、賃金を高くするのが一番だと思う。

地方分散の話 国土強靱化の基本計画には地方分散が必要だ。大震災をまじめに考えると被害が大きくて、数分で津波が来るとなったら絶望的になる。東京も大阪も地方分散しないといけない。地方分散の必要性を中期計画に書き込むつもりだ。

長谷川 本部顧問の締め挨拶 国会開会中の大変お忙しい中、我々の意見交換会にご出席頂き、支部からの要望や質問に真摯にお答えいただき御礼申し上げます。先日の足立議員のご逝去は我々にとっても痛恨の極みであります。これまで佐藤先生が中心になって、我々と国政との健全な関係を築いて頂いたことにも感謝します。そんな中で 7 月に参議院選挙が行われ、何よりも大きな存在の佐藤先生が引退されて、見坂候補予定者が出馬されますが、まだ不祥事が払拭されず、政権が安定しない中、大変厳しい選挙が想定されます。職域代表が 1 名になりますので何としても見坂候補予定者を、我々の力を結集して、会長も申しましたが何としても見坂様を高得票で国会へ送らないといけないと決意しております。

我々社会資本整備を担い、社会の安全・安心を担う者として、国政との健全な関係の他、色々な事が先生のご尽力により改善されてきておりますが、このことを若い人にも伝えていくことが重要だと思っております。今後ご指導ご支援を頂くことをお願いして本日の閉会の挨拶と致します。本日はありがとうございました。